

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2024年10月18日
【会社名】	テクマトリックス株式会社
【英訳名】	TECHMATRIX CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 矢 井 隆 晴
【本店の所在の場所】	東京都港区南港一丁目 2 番70号
【電話番号】	03(4405)7800(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員コーポレート本部長 中 村 陽 子
【最寄りの連絡場所】	東京都港区南港一丁目 2 番70号
【電話番号】	03(4405)7800(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員コーポレート本部長 中 村 陽 子
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社は、2024年10月18日開催の取締役会において、Firmus Sdn. Bhd.（本社所在地：マレーシア クアラルンプール、以下「Firmus社」という。）の全株式を取得し子会社化することを目的とした株式譲渡契約を決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

（１）取得対象子会社の概要

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	Firmus Sdn. Bhd.
本店の所在地	Level 15, Hampshire Place, No. 1 Jalan Mayang Sari 50450 Kuala Lumpur Wilayah Persekutuan, Malaysia
代表者の氏名	CEO/取締役 Datuk Alan See Wei Chyun
資本金の額	100万MYR（連結：2023年12月31日現在）
純資産の額	1,716万MYR（連結：2023年12月31日現在）
総資産の額	3,234万MYR（連結：2023年12月31日現在）
事業の内容	セキュリティ製品の販売、セキュリティサービス、セキュリティコンサルティング

最近３年間に終了した各事業年度の売上収益、営業利益、税引前利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益

（連結：2023年12月31日現在）（単位：MYR）

決算期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
売上収益	31,144,862	57,145,148	63,111,656
営業利益	6,828,128	9,742,058	13,809,328
税引前利益	6,799,707	9,674,210	13,712,669
親会社の所有者に帰属する当期利益	5,395,918	6,988,683	9,742,663

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
人的関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
取引関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき取引関係はありません。

（２）取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社は、本年度から開始された3年間の新中期経営計画「Creating Customer Value in the New Era」の中で、「海外での事業拡大」を重要な戦略の1つとして掲げております。ICT分野は今後も成長市場ではあるものの、日本国内のみで事業を展開する場合、国内労働人口の減少により、将来的に当社ビジネスの成長も限界に達する可能性があると考えております。当社情報基盤事業部門では、「海外での事業拡大」という全社戦略に基づき、「アジア地域での事業展開の模索」を開始し、特に経済成長が著しいIASEAN市場に注目し、資本・業務提携するパートナー企業を探しておりました。

Firmusは、マレーシアの最大手サイバーセキュリティ専門事業者であり、大手金融機関をはじめ有力な顧客を有する成長企業です。Firmusは、エンタープライズ向けに、ペネトレーションテストをはじめとする自社開発のセキュリティサービスを提供すると共に、最先端のセキュリティテクノロジーとマネージドサービスを提供しており、特にセキュリティサービスに強みを持っています。一方で、当社は、長年にわたって培った目利き力を活かした最先端テクノロジーの発掘と販売のノウハウと、販売した製品の利活用を支援する独自のセキュリティサービスに強みを持っており、両社は、強固な補完関係を構築できるという判断に至りました。当社の持つ最先端のセキュリティテクノロジーに対する目利き力と、Firmusのセキュリティサービスのノウハウ

の強みを活かし、プロダクトおよびサービスのアラインメントを進め、マレーシアと日本の両国内におけるビジネスの拡大を目指してまいります。

Firmusの子会社化により、マレーシアと日本の両国においてビジネスを拡大しつつ、Firmusを起点として、他のASEAN市場へも「最先端のセキュリティテクノロジー＋セキュリティサービス」を提供し、更なるビジネス拡大を進めてまいります。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

株式の取得価額	14,500万MYR (50.75億円、 1 MYR35.0円換算)
アドバイザー費用等 (概算額)	1.82億円
合計額 (概算額)	52.57億円